PTA

年間回顧

一部PTA會長　原盛文

　從來の學校教育活動の枠を擴げて、民主教育復興に新しく米國式の父母と先生とが一体となつてPTA活動が提唱採用されて、學校後援會が解消されPTAとして組織新發足を見て一年不肖その光榮ある會長の重責を負されて、何等爲すことなく暗中模索の中に光陰矢の如く過ぎて全く省みて内心忸怩たるものがあります。

　この間千餘の會員諸氏の示された燃ゆる如き熱情にほだされて駑馬に鞭ちよくぞ今日迄越えつるものと省みて一入感激の念一杯であります。

　扨てPTA年間回顧となると、とても與へられた字數では書き盡せませんが、二三拾つて見れば各地區毎に開かれた地區總會で各會員の父母と先生方とが互ひに膝つき合せて、眞剣に語られた教育復興の事や民主教育の在り方やこの間示された各地區委員の並々ならぬ協力振り或は三日間に亘つて繰りひろげられた高校昇格記念諸行事に於ける男女學生諸君の熱烈な努力と協力は近く統合の男女共學への大きな示唆を投げ與へたものであり、この間に拾餘萬圓を投じて出來上つた放送施設の完成、更に五拾年の歴史を飾る五千の同窓先輩の情けのこもつた圖書館新築落成堂々たる校舍の復舊、縣下に異彩を放つ樂團の編成公開高校新聞の發刊等どの一つ一つを取り上げて考へて見てもこの困難な時代に省みて愉快な事許りです

　唯一つ心殘りは學生ホームを今學年度中に作り上げて學生諸君の學校生活のオアシスとする温い企てが遅れて申譯ない事ですがことて目下着々準備中で近き將來之が實現の曉を樂しみにして居ります最後に校長先生始め役員諸先生並に會員各位に對し、紙上を借りて改めて深甚の敬意と謝意を表する次第です。

榮えの卒業式

——第一期生二百名——

　川内高校第一期生二百名の記念すべき卒業式典は、うらゝかな春日和の三月三日午前十時より一部職員室に於いて嚴肅且つ盛大裡に擧行された。先づ學校長より卒業證書授與に始まり、別項の如く教育委員賞PTA賞の授與、嘉野教育委員始めPTA會長、來賓の祝辭祝電の披露があつて十二時すぎ螢の光の歌と共に感銘の式典を閉ぢた。引きつゞき二部に於いては恒例の謝恩會を開き各種の余興がとび出し、などりはつきぬ談笑の中に二時すぎ散會した。なほ一部父兄有志の發起により亀山塾に於いて父兄と先生の懇親會が開かれた。當日の受賞者は左記の通りである。

教育委員會賞

一部　泰平壽
井上孝治
小平四男
森下壽雄

二部　澁谷郁子

PTA賞

（皆勤）　高城正臣
迫良治
村松民子
愛甲峯子

（精勤）　家村さとみ
牧之段トシ
松山里子
山崎洋子

（体育）　永井新八
中里千歳
山元幸男
東郷暢之
束田政文
山路祐平
新地兼丸
川久源吾
牧之段トシ

（自治）　菊地忠憲
大田瑞穗
田中重任

（學藝）　新須利則
本田忠丸
篠崎昭陽
龍薗武藏
永田満里

一部PTA

並にリクリエーション

　去る二月十九日亀山小學に於て學校側校長以下七名、父兄側九十名出席のもとに午前十時開會、先づ地區委員長、會長、學校長の挨拶があり引き續き協議懇談會に移り左の事項の協議會を行つた。

A　ホームルームシステム
B　單位問題
C　男女共學の得失
D　性教育
E　思想問題

　協議會終了後、午後より全職員出席の下に文化部主催のリクレーションの會を開き音樂班のバンド演奏、縣廳各高等學校音樂主任研究音樂會、其の他オペレツタ等生徒の出演展覽會、南日本新聞社編輯局次長星野作二先生の講演があつた。後懇親茶話會に入り學校教育について眞剣な意見交換を行ひ盛大裡に終了した

學苑よもやま

三年PTA總會

　二月十九日（土曜）午前十時半開會、先づPTA會長、學年委員長原盛文氏の挨拶あり、次いで逆瀬川校長の學校一般狀況、新制大學への進學に關する事等詳細な説明あつて後、直ちに協議懇談に這入る。榮ある川高第一回卒業生としての子弟を持つ父兄の話合は始終和かな雰圍氣の裡に進み次の様な申合せ等を行つた。こゝで晝食をとり、午後は學級別懇談。

一、PTA特にP側に就職斡施係を設ける

二、卒業後、特別補習授業を實施希望

三、紀念品、謝恩會の件

▲原子力の話

　二月十五日廣島文理大教授、理論物理の權威三村博士來川、市高講堂に於いて原子力について約二時間講和があつた。肌を刺す雪まじりの風が吹く中。未來の科學者のヒナ鳥たらん高校生は熱心に聽講した。

▲二部學藝會

　二月二十四日卒業生を送る在學生の心盡として多種多樣な學藝會が催された。歌有り涙あり笑ひあり美しき繪卷ものをくりひろげ演藝部演出の修善寺物語は、大好評想い出の一日は樂しく暮れた。

▲辯論部抱負

　偉大なる信念は眞の雄辯なり。辯論!!大衆前のものでなく學制革命と同時に我々の日夜闘するものを取り上げ研究し自己の内容を豐富にする事にある。これに志さん者は振つて參會あれ

▲川高可愛山短歌會

　去る二月發足した川高可愛山短歌會は在郷有志先輩の後援の下に四月より陣容を强化し文藝部の强力な文化運動の一翼として華々しく活動することになつた。

▲音樂部解散

—（一部）—

　一昨年來精進を續けて來た一部音樂部は三月十九日の放送を最後に解散する事に決定。四月より共學が行はれて部の組織や運營が變はるので又現在の部の氣分の刷新の要を感じ新しい音樂を作る事を目的に眞の愛好者に依つて結成される事となつた。

▲サッカー部活躍

　サツカー新人大會が二月十二日十三日の兩日鹿兒島市に於て行はれた。戰績次の通り。

一戰川内2―1加治木

二戰川内0―2舊市中

▲田中イキ女史と圍む會

　二月四日縣教育委員田中イキ女史が學校を訪問された機會に一部各組代表有志は校長室に於て懇談會を聞き各方面の話題につき腹藏なき意見の交換を行つた。

▲民學同盟の胎動

　最近學園内に民主學生同盟の胎動あり、PTA及び學校當局より注目されてゐる。

同好會一覽

▲ダンス同好會

　我々學生は正しい男女交際のエチケットの一つとして又共學をよりよき方向に進める爲のダンスを習ひリクリエイションスポーツの雰圍氣に浸り古き慣習を破り新世代の流れに對處せんとするのである。

▲學苑俳句會

　毎日川内句會の指導を仰ぎ句會を行ふが全体のレベルも上つて來た。現在會員二十名に文藝誌「學苑」投稿を續けてゐる。四月から石田耕三君が世話する筈だが特に一、二年生で俳句に興味を持つ人の入會を期待する

▲地質同好會

　去年十一月同志相寄つて結成しに地質研究會はその後順調に生長しつゝある。舊川中の榎田先生を迎へて研究會を度々開催し、春休みには、川内川下流の地質實施研究を行ふ予定である。現在會員三十名程度で多數の同志の入會を望む。

▲寫眞同好會

　昨年九月十一日成立現在皆樣方の御利用に供してゐるが今後も猶御利用され、猶御批判下さる事を願ふ。料金問題は營利事業ではなく單に技術の提供であつて、我々は校内に孤立的存在にある事を恐れあくまで愛し愛されるカメラパートの發展を望んでゐる。

▲映畫同好會

　映畫は文化のシンボルであり立派に藝術的價値を持つものであるどれも觀賞の目がなければ、あたら名畫と雖も價値なき物になつてしまふ。我々は映畫を藝術的に見ると云ふ事を强調し、單なる娛樂機關でない事を明言する。二部の高一清水、發起人の下に二月十七日映畫愛好會が新發足した。

昭和二十四年度 生徒募集

新學年度第一學年補缺募集人員は約五十名、願書締切は三月十五日、試驗期日三月二十二日、發表は三月二十五日、入學式は四月五日の予定

農機具卸小賣登錄店
運動具配給登錄店
正華物産株式會社
取締役社長　原盛文
電話一一九番
川内市大小路町一丁目一八番

萬年筆は信用あるパイロット
書籍雜誌
紙文房具
事務用品
合資會社　テレット屋
代表社員　藤崎哲
電話一〇四番
振熊本五九一一番

信用ある當店へ!!
學用品
紙及紙製品
文房具
事務用品
マルホ商店
今久保五月
川内市大小路町

トンボ鉛筆
三菱鉛筆
ヨット鉛筆
品揃
オノハラ屋
有名インキ各種
上質大學ノート

書籍雜誌
文房具
事務用品
昭和堂
新原勝治

鹿兒島縣指定
農機具
農薬
ゴム製品
卸登錄販賣店
三共農機株式會社
電話二四〇番
川内市大小路町二九八〇番地

山林用具
大工道具
建築金物
農工具
國有名金物
各種砥石類
優良なる刃物は是非中野で
片山印土佐鋸九州地區代理店
田所式製繩機縣下代理店
花田式ロール藥切機縣下代理店
合資會社　中野金物店
本店鹿兒島縣川内市大小路町

農機具各種
大工道具
山林用具
一般金物
三州商會
川内市大小路町二九六六